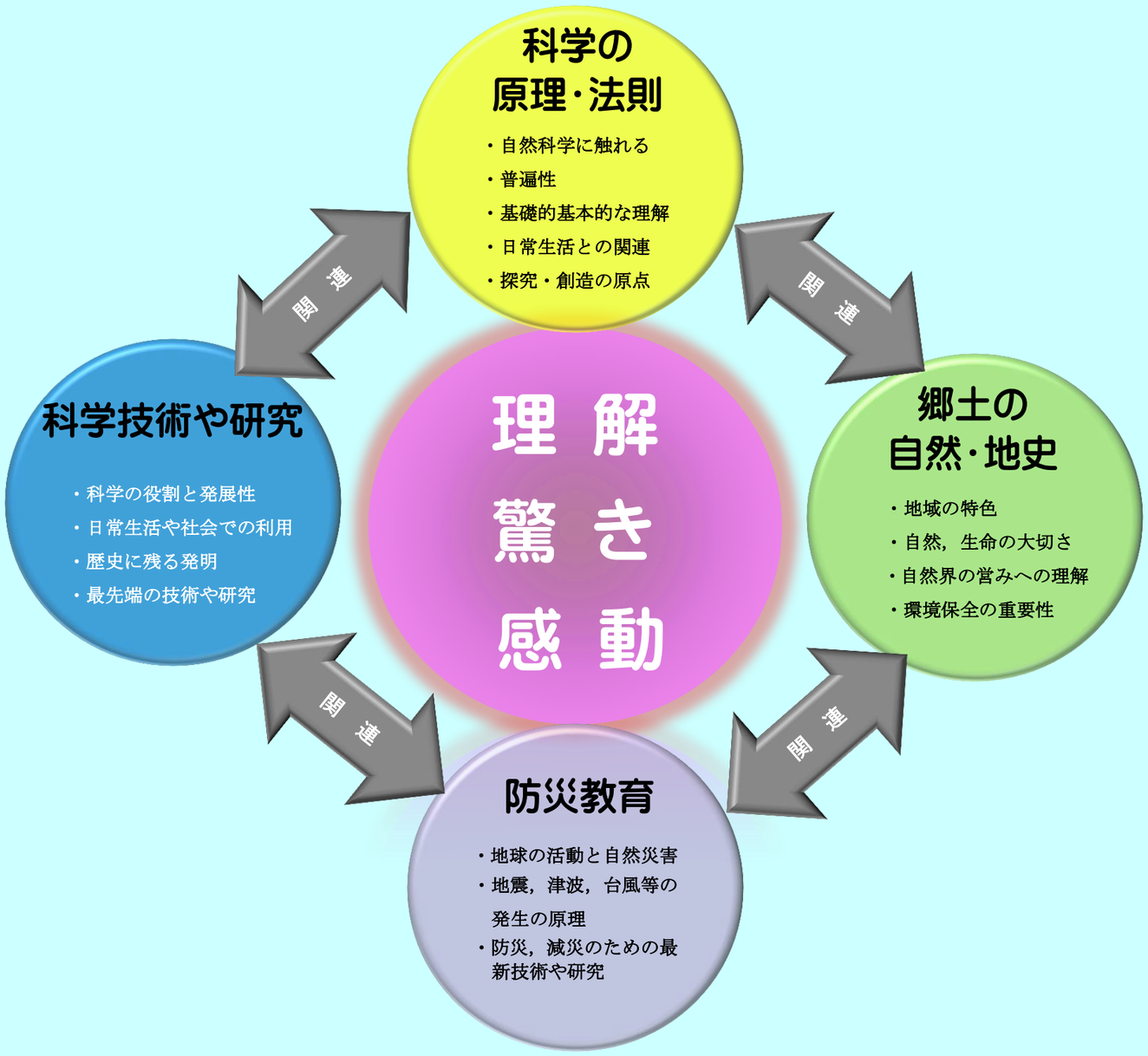
展示の基本的な考え方＜イメージ図＞

資料５－２



(1) 理解を助け，学びを深めるための工夫

★理解を促す**展示解説**の工夫

★**参加体験型**の展示や**体験活動の充実**

★AR，VR，プロジェクションマッピング等の**映像技術**の有効活用

(2) 学校教育との関連

★**学校等の要請**に対応

★**理科教育**への支援

★4分野（物理・化学・生物・地学）の**体系的な展示構成**

(3) 時代や社会の変化に対応

★**追加・更新しやすい**空間

★**連携展示**スペースの確保

(4) 幅広いニーズに対応

★**誰もが安心して快適に**学び楽しむことができる空間作り（ユニバーサルデザイン化）

★**レストランや売店とのコラボレーション**の工夫